



ヒートポンプ給湯



空冷・水冷
ヒートポンプ

贈呈
理由

エコキュートとヒートポンプ給湯機の導入により、 大幅な省エネルギーを実現



特別養護老人ホーム 愛誠園

地域に根差し、地域に開かれた 施設づくりを目指して

1980年、社会福祉法人として設立された善隣福祉会は、「地域に根差し、地域に開かれた施設を目指す」を基本理念に、保育園や特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、在宅介護支援センターなどで福祉サービスにおける地域住民の満足度向上に努めてきた。

85年4月には、老人福祉サービス本体の特別養護老人ホーム 愛誠園を開園し、その後、数種類の在宅介護サービス事業を設置経営する法人として規模を拡大してきた。

特別養護老人ホーム 愛誠園は老朽



業務用エコキュートとホットウォーターヒートポンプ

化にともない移設建て替えを決定。建て替えにあたっては、居住空間に一層の配慮が必要な特別養護老人ホームにおける「快適性」と「省エネルギー・省コスト化」の実現を目指し、検討を重ねてきた。

ヒートポンプ給湯機などを導入 「見える化」でエネルギー管理を徹底

メーカーやコンサルタント会社および設計会社と設備機器の検討を行った結果、環境省の補助金「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)実証事業」の採択を受け、空調は省エネルギーを実現する高効率のビル用マルチエアコン、給湯は環境性能に優れ、CO₂削減とランニングコスト低減に寄与する業務用エコキュートとホットウォーターヒートポンプを導入した。

施設の運用においても、エネルギーのコスト管理を徹底するためBEMSを導入し、施設管理の「見える化」を実現。BEMSによる一元的な管理体制を構築することで、さらなるコスト低減の効果

が期待される。

特別養護老人ホーム 愛誠園の立地する沖縄県宜野湾市では、行政を挙げて省エネルギー化を推進しており、愛誠園は地域の手本となるような省エネルギー取り組み施設として、大きな期待が寄せられている。



業務用エコキュートと貯湯槽(6m³)

特別養護老人ホーム 愛誠園

所在地: 沖縄県宜野湾市伊佐3-26-8
建築設計: 尚永田建築設計事務所
建築施工: (株)屋部土建
設備設計: 尚環境設計 無限
設備施工: 沖縄三菱電機販売(株)
延床面積: 7,085m²
竣工: 2018年5月新設
URL: <https://aiseien-okinawa.com/news>

■ 設備概要

業務用エコキュート40kW×4台(三菱電機)
貯湯槽 4m³、6m³、16m³
ホットウォーターヒートポンプ 45kW×1台(三菱電機)
高効率空冷ヒートポンプ(個別分散)×17台
計509.3kW(三菱電機)